※　□の部分は、該当するものにチェックしてください。

基本事件：令和　　年（家　 ）第　　　　　号　　　　　　　　　申立事件

　　　※　調停又は審判申立書と同時に提出する場合には上記事件番号の記入不要

収入印紙

５００円

基本事件申立人

基本事件相手方

**秘匿決定申立書**

令和　　年　　月　　日

東京家庭裁判所　御中

申立人（基本事件□申立人／□相手方）□代理人

　上記当事者間の頭書事件につき、申立人は、家事事件手続法３８条の２及び民事訴訟法１３３条１項に基づき、秘匿決定の申立てをする。

申立ての趣旨

　頭書事件について、申立人の□住所／□氏名／□　　　を秘匿するとの決定を求める。

申立ての理由

　申立人の□住所／□氏名／□　　　について、基本事件□申立人／□相手方に知られると、別紙のとおり、社会生活を営むのに著しい支障を生ずるおそれがある。

　よって、申立人は、家事事件手続法３８条の２及び民事訴訟法１３３条１項に基づき、申立ての趣旨記載のとおり、秘匿の決定をされたく、本申立てをする。

疎明資料

□　　　　　　　　　　　　　　　通

□　　　　　　　　　　　　　　　通

□　　　　　　　　　　　　　　　通

□　　　　　　　　　　　　　　　通

（別　紙）

※　申立の理由、社会生活を営むのに著しい支障を生ずるおそれを具体的に記載してください。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |